

令和4年度 第1回下川町商工会経営発達支援計画評価委員会議事録

- 1 委員会開催通知日 令和4年10月27日
- 2 評価委員数 12名（別紙委員会名簿参照）
- 3 委員会開催日 令和4年11月15日
- 4 出席者
委員長 三津橋 英 実
委員 渡 邊 達 也・範 國 貴 裕・西 村 和 樹・筒 淵 正 彬
渡 邊 浩・三津橋 弘 茂・三津橋 百合恵
事務局 桜 木 誠・小笠原 匡 教
（オブザーバー）北海道商工会連合会道北支所 支所長 新 谷 英 記
- 5 議事録作成役員氏名 委員長 三津橋 英 実
- 6 委員長挨拶 三津橋 英 実
本委員会は、本来であれば年度当初の開催を予定していた。経営指導員の異動等に
伴い開催が遅くなったが、忌憚のないご意見等をいただきたい。合わせて、事業再構
築補助金等の補助を活用しながら今後は、事業形成を進めていかなければならない。
- 7 オブザーバー挨拶 支所長 新 谷 英 記
本計画策定に基づき伴走型補助金等を活用しながら商工業者の各種支援を目的に補
助金が交付される。
本評価シートの個別項目毎の実績値及び評価が新型コロナウイルスの感染拡大等の
影響により、低くならざるを得なかったようだ。各個別項目毎の事業評価を大項目毎
に評価することも良しとしているし、新型コロナなどの影響により実施に至らなかつ
た事業については評価しなくても良いことから、それらを考慮して評価シートの作成
にあたっていただきたい。
- 8 経 過 報 告
令和4年度下川町商工会経営発達支援計画評価委員会の開催は、新型コロナウイルス
感染症が拡大をしている中ではあるが、現時点では行動制限もないことから委員長
から各委員に対して通常開催による開催を提案し、今回に至った。第1回委員会には、
全委員12名のうち過半数を超える8名の出席があり以下の議案について賛否を求め
たところ、次のとおり可決された。
- 9 議 決 事 項
(1) 第1号議案 令和3年度事業報告について
事務局より報告し、委員長より出席者に諮り質疑を求め、委員長及び支所長より事
業内容の一部が評価をCと低くなって、実施に至らなかった事業については無理をし
て評価をせず、その他個別項目の評価CやB・Aを大項目として評価の見直しを行う
とともに文言等も訂正し、現在の評価シートの再検討を提言された。

(2) 第2号議案 令和4年度経営発達支援事業(案)について

事務局より説明し、委員長より出席者に諮り質疑を求め、委員長並びに出席委員からは、実施事業(案)の中の3「新たな需要の開拓に寄与する事業」に記載の食品製造販売は、町内でも他の対象となる事業所がある事から今後は、該当する全ての事業所には可能な限り周知をし、幅広く出展者を募り支援を行うようにとの意見が出された後、原案どおり可決された。

(3) その他

新谷支所長から、12月9日(金)締切の「小規模事業者持続化補助金」並びに、「運送事業者臨時支援金」に係るお知らせをすること。

委員長からは今後、各種支援金に係る情報は、分かり易く提供するようにとの指示があった。

10 経営発達支援計画評価委員会の議決があったとみなされた日

令和4年11月15日

11 経営発達支援計画の見直しに関する意見は特に無かった。

以上のとおり、可決されたため、本議事録を作成する。

令和4年12月5日

下川町商工会経営発達支援評価委員会
委員長 三津橋 英 実